

## 近畿本部 情報工学部会 2025年3月度例会

- ◇日時：2025年3月8日（土）14時00分～17時00分
- ◇場所：〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町 1-9-15 近畿富山会館ビル2階  
日本技術士会 近畿本部 大会議室  
現地 定員 15名 / Web中継 定員 100名（ハイブリッド形式）  
※現地参加の方はその旨、メールにてご一報ください。
- ◇会費：日本技術士会 会員、協賛団体会員 500円、未入会者 1,000円、  
学生 無料  
※支払：月例会参加後、会計より振込先口座をご連絡します。
- ◇申込みWeb：<https://jyouhou.ipej-knk.jp/wp/>（申込期限 3/6 まで）  
※Web申し込みができない場合はメール [info@jyouhou.ipej-knk.jp](mailto:info@jyouhou.ipej-knk.jp) でも可能

### <プログラム>

（Zoom ミーティングルームには 13:55 以降、入室可能となります）

す） 1. 諸連絡 14:00～14:10

2. 講演1 14:10～15:25

講師：齊藤了文 氏 関西大学 名誉教授

テーマ：『工学倫理の奇妙さについて』

（概要）

工学倫理は、2つの特徴を持っている。その一つは、人工物を作ることである。もう一つは専門職であろうとしているところである。倫理は人間同士の関係だが、その間を「人工物」が媒介することの帰結がまず面白い。さらに、公衆への配慮は、医師や弁護士では取り上げられない、技術者に特徴的なものであり、この論理的帰結も興味深い論点を含む。こういった論点を説明する。



3. 講演2 15:35～16:50

講師：徳田進 氏 （1次合格者 化学）

テーマ：『チョコレートの歴史及び今後要望される原料の展望』

（概要）

現在、市販されているチョコレートは食べることを前提とした製品仕様になっているが、元々は飲む形で限られた地域、階級にしか広まっていなかった。昨今、チョコレートの主原料であるココアバターの入手が困難となっている中、チョコレート製品の原料の一部に代替脂として使用されているパーム油の健康影響に関しても触れる。またAIを使った活用事例から今後期待されるチョコレート製品について説明を行う。



※月例会 終了後に懇親会も実施します。

ご参加希望は、以下アドレスまでご連絡ください。

◇問合せ先メールアドレス：[info@jyouhou.ipej-knk.jp](mailto:info@jyouhou.ipej-knk.jp)

4月の月例会は 第3週の 19日(土) を予定しています。

